

最高裁判所(第一小法廷) 平成●●年(〇〇)第●●号、平成●●年(〇〇)第●●号 相続税
更正処分等取消(甲事件・乙事件)、贈与税賦課処分等取消(丙事件) 請求上告及び上告受理事件
国側当事者・国

平成29年2月2日棄却・不受理・確定

(控訴審・広島高等裁判所、平成●●年(〇〇)第●●号、平成28年7月27日判決、本資料2
66号-112・順号12890)

(第一審・山口地方裁判所、平成●●年(〇〇)第●●号、第●●号、平成●●年(〇〇)第●●
号、平成27年4月15日判決、本資料265号-65・順号12648)

決 定

別紙当事者目録記載のとおり

裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定。

第1 主文

- 1 本件上告を棄却する。
- 2 本件を上告審として受理しない。
- 3 上告費用及び申立費用は上告人兼申立人らの負担とする。

第2 理由

1 上告について

民事事件について最高裁判所に上告をすることが許されるのは民訴法312条1項又は2項
所定の場合に限られるところ、本件上告の理由は、明らかに上記各項に規定する事由に該当し
ない。

2 上告受理申立てについて

本件申立ての理由によれば、本件は、民訴法318条1項により受理すべきものとは認めら
れない。

平成29年2月2日

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官 小池 裕

裁判官 池上 政幸

裁判官 大谷 直人

裁判官 木澤 克之

当事者目録

上告人兼申立人	A
上告人兼申立人	B
上告人兼申立人	C
上告人兼申立人	D
上告人兼申立人	E
上告人兼申立人	F
上告人兼申立人	G
上記7名訴訟代理人弁護士	津田 聰夫 ほか
被上告人兼相手方	国
同代表者法務大臣	金田 勝年
同指定代理人	坂上 優晟